

コミュニケーションロボット Sota®

Sota（ソータ）は、人と関わるロボットを広く普及させることを目的に開発されたロボットプラットフォームです。専用のソフトウェアを使用して簡単にプログラム作成が可能なので、様々な技術やデバイスを連携させた新しいサービスを創出できます。

テーブルトップサイズのロボットプラットフォーム

一般的な生活環境に合わせたテーブルトップサイズのコミュニケーションロボットです。マイク、カメラ、スピーカを搭載することで基本的なコミュニケーションを行うことはもちろん、身振り手振りを使った表現を通じて、より身近な存在として自然に会話を行うことができます。



親しみやすいキャラクターデザイン

シンプルな構造を採用するとともに、一般家庭への普及を目指すために、ロボットクリエイターの高橋 智隆 氏※1による親しみやすいキャラクターデザインを取り入れました。



Sota デベロッパー版

※詳細な情報や購入はこちら
sota.vstone.co.jp/home/

※製品構成は予告無く変更する場合があります。

サービスの利用イメージ

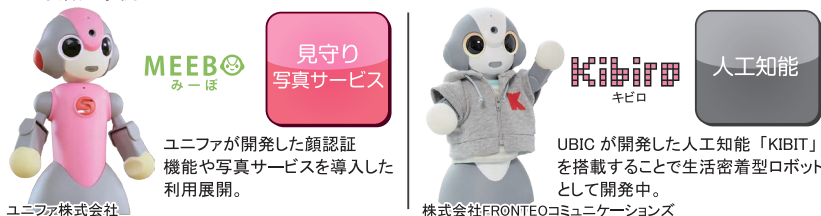
クラウドサーバーを利用し、音声認識や音声合成を使った会話が可能です。会話内容のログを取るプログラムを作成すれば、施設の受付や案内、アンケートの集計などにも応用できます。また、外部機器やウェブサービスと連携させることで、人の作業負担を軽減し、人が対応するよりも効果のある、付加価値の高いサービスを提供することができます。



■利用シーンに合わせ開発された様々なアプリを搭載して活用



■主な活用事例



オーサリングツール [VstoneMagic]

専用 SDK 環境「VstoneMagic」を公開。ブロックを並べるだけでプログラミング作成が可能です。フローチャートスタイルになっており、「顔検出・追跡」「音声認識・発話」「TCP/IP 通信」など、ロボットの機能を簡単に呼び出すブロックが揃っています。



LinuxOS 搭載でアプリ・モーション開発が容易

LinuxOSを搭載した Intel(R) Edison モジュールを内蔵しているため、画像認識、音声認識、音声合成等を用いたアプリを容易に開発できます。また、Wi-Fi 経由 Windows ソフトウェア VstoneMagic からモーション作成・動作プログラミングが可能です。

■主な仕様	
サイズ	約H280×W140×D160[mm]
重量	約800g
自由度	8自由度(胴体1軸、腕2軸×2、首3軸)
CPU	Intel® Edison
入出力	・カメラ ・モノラルマイク ・スピーカ ・LED(両目×2、口×1、電源ランプ×1) ・スイッチ(電源ボタン、音量ボタン×2)
インターフェース	・WiFi ・Bluetooth ・USB×2 ・電源コネクタ
電源	ACアダプタ(12V4A)
※1「未来を変える33人」の一人に選ばれた世界的に有名なロボットクリエイター。	